

事業制度概要

整理番号 6 -

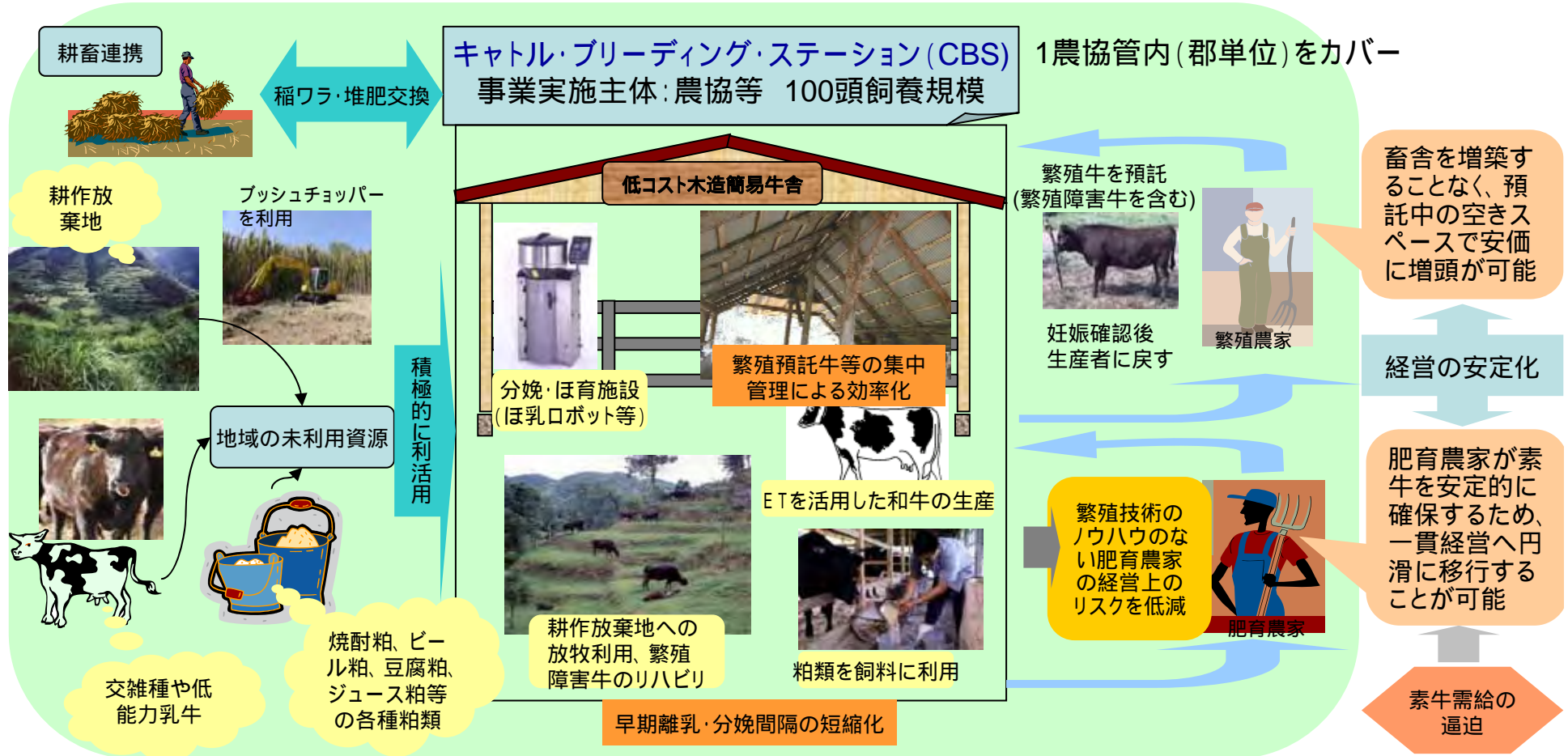
事業名	肉用牛振興を核とした地域畜産新生システム構築事業（継続）		
事業概要	肉用牛繁殖ステーション（キャトル・ブリーディング・ステーション（CBS））を核に、繁殖障害牛や耕作放棄地、農産加工副産物等の未利用資源を積極的に活用し、高齢者への経営支援や団塊の世代の新規参入も図りながら、肉用牛の増頭・低コスト化等の生産基盤強化を図る地域畜産システムの構築を支援する。		
事業メニュー	（ソフト） ア 協議会の開催等の事業推進体制の整備 イ 地域畜産新生システム構築のために必要な調査 ウ その他この事業の目的を達成するために必要な取組 （ハード） ア 共同利用畜舎（肉用牛の繁殖及びほ育を行うためのものに限る）の整備 イ 家畜排せつ物の処理・利用施設の整備 ウ 放牧地における雑用水施設の整備 エ 家畜の人工授精・受精卵移植を行う施設の整備 オ 附帯施設整備 カ 放牧地・放牧林地の整備 キ 実証展示用肉専用種繁殖雌牛の整備		
主な採択要件	（１）受益農家が原則として３戸以上 （２）成果目標（生産コストを７％以上削減）を定めていること （３）生産局長等が別に定める要件等を満たしていること （４）費用対効果が１以上であること （５）整備事業を実施する場合には、原則として推進事業を一体的に実施すること		
事業主体	（１）農業協同組合連合会 （２）農業協同組合 （３）公社 （４）土地改良区 （５）農事組合法人 （６）農事組合法人以外の農業生産法人 （７）特定農業団体 （８）その他農業者の組織する団体		
補助率	1/2以内（ただし沖縄県における家畜飼養管理施設については6/10以内）	事業実施期間	平成19～21年度
20年度予算額	74百万円		
地区当たり単価	（ソフト）3,010千円 （ハード）71,390千円		
担当部署	本省	農林水産省生産局畜産部畜産企画課推進班	
	地方農政局等	地方農政局生産経営流通部畜産課畜産振興係 沖縄総合事務局農畜産振興課畜産振興係 地方農政事務所農政推進課事業係	
その他特記事項（事業セールスポイント等）	CBSを中心としたサービス事業体の取組により、肉用牛生産基盤の強化を核に、地域の複数課題を総合的に解決する地域畜産新生システムの構築に取り組みます。		

事業内容	備考
<p>(ソフト)</p> <p>ア 協議会の開催等の事業推進体制の整備</p> <p>イ 地域畜産新生システム構築のために必要な調査</p> <p>ウ その他この事業の目的を達成するために必要な取組</p> <p>(ハード)</p> <p>ア 共同利用畜舎（肉用牛の繁殖及びほ育を行うためのものに限る）の整備</p> <p>イ 家畜排せつ物の処理・利用施設の整備</p> <p>ウ 放牧地における雑用水施設の整備</p> <p>エ 家畜の人工授精・受精卵移植を行う施設の整備</p> <p>オ 附帯施設整備</p> <p>カ 放牧地・放牧林地の整備</p> <p>キ 実証展示用肉専用種繁殖雌牛の整備</p>	

# キャトル・ブリーディング・ステーション(CBS)システム

CBS

農協等が運営主体で、肉用牛生産の低コスト化に努めつつ、地域内の繁殖牛(経産牛中心)の繁殖管理のみならず分娩・ほ育管理までを一元的に担う「地域の子牛生産拠点」。地域の総合的な肉用牛振興推進上の核となる施設。



## 複数課題の解決

### 肉用牛生産基盤の強化

- ・地域内一貫生産体制の確立
- ・肉用牛生産の向上
- ・繁殖牛や肥育素牛の増頭
- ・多様な担い手の育成

### 耕畜連携の推進

- 耕作放棄地の解消
- 未利用資源の有効活用